

第 156 号

Super Highway

春闘速報 8

発行日
2025. 3. 5

J R 東労組バス関東本部

退職金税制、慎重な上に適切な見直しの意向

5日の参議院予算委員会で石破首相は、退職金税制について勤続が長い者が有利になる税制が転職を阻害しているとして、見直しの必要性を指摘されていることについて、「慎重な上に適切な見直しをすべき」との意向を示し「雇用の流動化をどう考えるか、それが経済のこれから先の成長にとって非常に重要なことだ」と指摘した。

著しく控除額が減るようなことがあれば、退職後の生活や人生設計に影響甚大。拙速な見直しは避けるべきではないかと問われると、「もちろん拙速な見直しは避けていかなければならないが、これから先、雇用の流動化というものは、賃金の上昇というものと合わせて図っていかねばならないことだと思っている。拙速な見直しはしないが、慎重な上に適切な見直しをすべきだと思っている」と強調した。

なかまの声

基本給が同業他社からみても低いことは明らかなので、基本給が上がるのが1番願っていることです。

ベア 15000 円お願いします。

要員不足の中、業務量は増えています。黒字を出したのは社員の頑張りがあったから。社員の離職を無くし定着確保する為にも会社は組合要求を出すべきだ！

世の中の流れに乗る気がないのは、親方日の丸体質が抜けない上層部なので仕方ない。長野原においては、他会社が草津直通便を当社より安価で所要時間も短い設定で出しているため、到底勝ち目が無い。伊香保が中心の便に成り下がった『ゆめぐり』現場の士気が上がるはずなし。現場では想定されていることに目もくれない会社。65歳定年は、会社への忠誠心のない者には苦痛でしかない。自主都合の退社の退職金のカットを無くして貰わなければモチベーションなど上がらない。安心して下さい。大半は入る会社を間違ったと諦めています。

J R バス 関東 で 働く 仲間 を 一つ に !